

古図面目録

No.	資料名	年代	数量	縮尺	備考
1	鳥取市上水道概要	(昭和28年頃)	1	—	第一・二・三水源地・賀露水源地の表記。賀露水源地の通水は昭和28年3月28日。同時期に建設工事が行われた中ノ郷水源地の通水は昭和31年3月。賀露水源地を中心とした当時の鳥取市水道網を描く。
4	水源地実測平面図	(明治44年～大正11年)	1	—	土堰堤を描いたもの。縮尺の表記なし。
11	鳥取市上水道 第一水源地平面図	(昭和9年以降)	1	1/1200	貯水池・堰堤・濾過池(1～5号)・濾過池調整井・洗砂場・接合井・公舎・事務所・倉庫・量水室が描かれる。昭和9年、国安水源地の完成とともに、美歎水源地を第1水源地、国安のそれを第2水源地と改称。
12	鳥取市水道美歎水源 勝田平人道橋之図	(明治44年～大正4年)	1	1/40	竣工時は木造、現在はコンクリート。基礎は石積。「断面」「側面」「平面」の図あり。
13	鳥取市水道美歎水源 人道橋之図	(明治44年～大正4年)	1	横断面 (1/16) 横断面 (1/32) 縦断面 (1/16) 側面 (1/32) 平面 (1/32)	橋脚は2本。岩ヶ平人道橋の図面か。
14	鳥取市水道美歎水源 人道橋兼鉄管受之図	(明治44年～大正4年)	1	横断面 (1/16) 横断面 (1/32) 鉄管受之図 (1/8) 縦断面 (1/16) 側面 (1/32) 平面 (1/32)	橋脚は4本。14インチの水道管を送水管として橋脚に付属。
16	鳥取市水道美歎 水源事務所之図 其一～其六	(明治44年～大正4年)	6	1/100	「小屋組平面」「地形平面」「平面」の図あり(事務所(リノリウム敷)・廊下(リノリウム敷)・宿直室・小使室・客室・炊事場・湯殿・物置・厠等あり、障子・硝子戸・板戸・畳・板間・土間等あり。「左側面」「右側面」「正面」「裏面」(バルコニー、煙突×3あり)「屋根平面」「天井平面」の図あり。
23	鳥取市水道 美歎堰堤詳細図	(大正7年～大正11年)	1	1/200	「水塔断面 縮尺百分之壹」「水塔平面 縮尺五拾分之壹」「正面」「背面」「頂部 縮尺五拾分之壹」「趾」の図あり。
24	鳥取市水道 美歎堰堤附近成功	(大正7年～大正11年)	1	1/300	「既設」「新設」を色分け。大正11年竣工時の完成した図か。堰堤下流部の石積に朱書でマーク。大正11年完成に至るまで工事に係注意箇所か、完成以後、なんらかにより石積に支障をきたした際の復旧工事に図面を使用した際にチェックしたものか、不明。
28	第二号 附属 鳥取市上水道 貯水池築堤縦断面図	(明治44年～大正4年)	1	1/200	裏面に「第二号 附属 貯水池築堤縦断面図」の表記あり(「第二号 附属」は朱書)。表題の「第二号 附属」は朱書。低水面・満水面の水量比較。
31	鳥取市水道貯水池堰堤 嵩上工事設計構造図	(昭和5年前後)	1	1/50	No.29と同一。原図。
36	美歎ダム 正面図		1	1/200	No.35と同系。「常時水位」「現状200年洪水水位」「現状100年洪水水位」「200年洪水水位(改良後)」「100年洪水水位(改良後)」の表記あり。
37	(美歎水源池 堰堤 及び下流部平面図)	(大正7年～大正11年)	1	不明	No.33と同じ区画を描く。堰堤崩壊後の新堰堤建設時の図面か。石積の様子を描くとともに、段階的な積み上げを行なっていることがわかる。
44	(美歎水源地堰堤 平面図)	(明治44年～大正4年)	1	1/600	欠損のため計測不能。図の左下に「請負人 深沢順二郎」の表記あり。おそらく失われた右側は堰堤の断面図が描かれていたと思われる。大正4年に完成した堰堤の設計図。美歎の地形図に建設する堰堤及びそれに伴い付け替える道路について描く。
47	構造断面図		1	1/100	No.45と同一。
49	鳥取市水道美歎堰堤 水塔内鉄管配置図	(大正7年～大正11年)	1	1/30	右上に「改」の表記あり。No.20の原図か。
64	鳥取市水道水源 (美歎川)量水堰之図	大正2年7月28日	1	1/10	「側面」「平面」「A-A 断面」「B-B 断面」「量水孔細分図 縮尺 現寸」の図あり。左下部に、「材料 松挽材、堰板 長六尺 巾一尺五分 ■■一寸五分 一枚 継手■へぎ量水孔は 三方一割の勾配を付すへし而して、堰板 長二尺 長六尺 巾一尺五分 ■■一寸五分 二枚 鉄巾二寸厚壹分ノ縁を三方に木捻鋸にて取付、棧長三尺 角二寸 四本 上に笠木へ端柵差し、笠木 長九尺 巾五寸 ■三寸 上は凌きに削り堰板及棧共大釘五寸間打」の記述あり。

古図面目録

No.	資料名	年代	数量	縮尺	備考
68	(濾過池弁室・接合井弁室 図面)	(明治44年～大正4年)	1	—	(表)着彩あり。接合井の図面 平面、断面。(裏)着彩あり。濾過池の図面 平面、断面、側面。下書きの図面か。不均等である。
70	(美歎川 平面図)	戦後	1	1/500	図の右下には「鳥取土木事務所」とある。貯水池堰堤から量水器室までの関係施設を描く。地形図を利用。
73	鳥取市水道濾過池細分図	(明治44年～大正4年)	1	1/50	裏面に「水工第五拾号 濾過池細分図」とある。「水工第五拾号」は朱書。図中に、「平面」「A-Aノ断面」「D-Dノ断面」「B-Bノ断面」「C-Cノ断面」の図あり。濾過池1個あたりの実測図。
76	砂洗機原図		1	—	濾過池の砂の汚れを取るために設置された砂洗機。下書きの図面か。
77	砂洗場の図		1	1/60	砂洗場を新設する際の設計図。大正7年の堰堤決壊の際、砂洗場も崩されたと考えられる。大正11年に完成した際のものか。下書きの図面か。
78	砂洗場水車の図		1	—	下書きの図面か。
82	美歎水源人道橋々面改修工事設計図事務所前		1	1/32	図中には、「横断面」「縦断面」「側面」「平面」の図あり。橋面がコンクリートに。大正4年建設までの計画では橋面は木製。橋脚等は薄鼠色のペンキで塗る計画。橋脚は、水道管を利用。
92	鳥取市水道局美歎水源地貯水池濾過池配置用地図	昭和53年2月	1	—	明治期の地籍図をもと作成。貯水池及び用地を描く。2号濾過池に向かって、狼谷より美歎簡水の水路が描かれる。また、国府町道美歎1号線が描かれる。明治期の地籍図を元にはいるが、大正11年以降の様子を付け加え、変化させ描いている。
95	第三号自貯水池至濾過池平面図	(戦後)	1	1/600	「第三号平面図」(大正4年完成の土堰堤時)に明治期の地籍図を加え、複写し、そこに堰堤から濾過池までの護岸工事を行なった写真を貼り付けた図。近年行なった工事と思われる。
133	鳥取市上水道送水管増設工事計画縦断面図		1	横：1/12000 縦：1/500	図には、「濾過池接合井断面図 縮尺百分之壱」「配水池入口断面図 縮尺百分之壱」あり。
135	(旧役場近く管路図)		1	—	範囲は甕山から。No.134で欠落していた右側にあたる。排泥弁・制水弁がある。右上部、欠落。
137	鳥取市上水道送水管増設工事計画平面図		1	1/3000	No.134は本図を青焼、活用したものか。本図は、立川の線路あたりにあったポンプ場が「既設」「増設」があり、上町の配水池にも「増設配水池」との表記がある。
139	包紙 計算図2枚-1 計算図2枚-2		2		表書きには、「鳥取市水道改修工事費予算設計書綴 一、鳥取市水道改修予算数量計算書綴 一、堰堤計算書綴 一、施工図面綴 四、施工図 九」とある。No.139の4件が入っていたようだが、明らかに異種であるため分ける。
T5-1	大正5年簿冊折図 第2図	(大正5年)	1		
T5-2	大正5年簿冊折図 第3図	(大正5年)	1		
T5-3	大正5年簿冊折図 第2付図-1 第2付図-2 第2付図-3	(大正5年)	3		